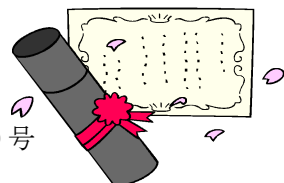


3年学年通信

第20号

2022.3.14



あっという間の3年間……

当たり前に戻り繰り返される毎日が、二度と戻ってこない大切な時間だと気がきました。

昼休みサッカー



毎日の楽しみの一つ、先生も生徒も汗だくで走り回りました。

窓から応援したり、高みの見物をしたり、自分たちのおしゃべりに



に夢中になったり、何でもないひとときですが、心に深く焼きついています。



3年間おいしい給食を作ってください、ありがとうございました。

最後の給食にはケーキがつけました。みんなで調理員さんに感謝を伝えに行きました。

毎日のスピーチ、緊張したね。

生徒スピーチより

中1の時、私は部の中で一番バレーができないと思っていました。何をしても上手くいかないし、部内で喧嘩があったこともあり、部活に行きたくなかったときもありました。特にAさんとBさんの喧嘩に挟まれて、半月くらい続くこともよくありました。喧嘩の理由も毎回似ていて、とうとう「いい加減にしろ」と爆発してキレてしまい、増井先生にも迷惑をかけました。

中2になって、なぜか大嫌いだっただレシーブが上手くいくようになって、楽しくなり、バレーが好きになりました。後輩ができて、とてもかわいかったです。試合も接戦になることが増え、中1のころとは見違えるようによくくなりました。

中3になってレシーブがもっと好きになりました。新しい後輩ともすぐ仲良くなれました。最後の試合は負けて悔しかったです。次の日に最後の部活があって、後輩達から色紙をもらいました。もらう前から涙が出てきて、3年生全員泣いていました。村田さんと藤岡さんと1年生の後輩から手紙ももらいました。特に泣いたのが藤岡さんからの手紙と2年生からの色紙で、今まで自分がしてきたこと、がんばっていたことが認められたのがうれしかったです。バレー部に入って良かったです。



そして明日は卒業式です。

入試で最後まで頑張っていた皆さん、お疲れ様でした。直前まで予想問題を作ったり、数学の解き方を説明したりして応援している人もいましたね。卒業式の練習のための準備をしてくれた人、文集に関わってくれた人、教室の掃除をがんばってくれた人、先週は誰かのために動いている人をたくさん見た一週間でした。

そして、金曜日の卒業式の練習。「3年生の歌」をなんとか成功させたいという思いがびびりし伝わってきて、強い気持ちで結ばれた皆さんの底力を見たように思います。

心に残る、いい卒業式を創りましょう。

皆さんの晴れ舞台を楽しみにしています。



